

## 文部科学省物品・役務等契約監視委員会（第19回）議事概要

開催日及び場所	平成24年7月2日（月） 文部科学省 会計課会議室	
出席委員 (敬称略)	○委員長 有川 博（日本大学 総合科学研究所 教授）  ○委員 清水 幹裕委員（弁護士） 田辺 孝二委員（東京工業大学大学院教授） 松浦 亨委員 （北海道大学病院 病院長補佐（病院経営・情報管理担当）、臨床教授） 和田 義博委員（公認会計士）	
審議対象期間	平成24年1月1日～平成24年3月31日	
個別審査案件	10件	○議事 (1) 平成23年度第4四半期の物品・役務等契約に係る審査 (2) 平成24年度における「重要な調達」に係る審査 (3) その他
一般競争入札方式	4件	
最低価格方式	2件	
総合評価方式	2件	
指名競争入札方式	0件	
最低価格方式	0件	
総合評価方式	0件	
随意契約方式	6件	
企画競争	4件	
公募	0件	
競争性のない随意契約	1件	
不落随意契約	1件	
事前審査案件	2件	
委員からの意見・質問、 それに対する回答等	別紙のとおり	
委員会による意見の内容	個別に検討を要するものはあるが、全体として特に問題なく処理されている。	

質 問 ・ 意 見	回 答
<p>平成23年度第4四半期の物品・役務等契約に係る審査について（以下、審査順）</p> <p>① 研究交流センターにおける電力の供給 一式 【一般競争入札（最低価格落札方式）】（会計課用度班）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・なぜ入札が1者だけだったのか。説明会などはどうだったのか。</li> </ul> <p>② 英語学習意欲向上のための映像作品 DVD 原版作成 一式【一般競争入札（総合評価落札方式）】（会計課用度班）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・技術審査委員はどのような基準で選んだのか。</li> <li>・技術審査の日程について、もう少し余裕を持ってやるべきだと思うが、特に不都合は生じなかったのか。</li> </ul> <p>③ 平成24年度使用教科書給与用紙袋の梱包発送【随意契約（競争性のない随意契約）】（会計課用度班）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・過去の入札には複数者から応札があったが、今回の入札にあたっては業者側の営業コストなどの関係により、過去に応札してきた業者などが参加を見合わせたため。なお、説明会には参加がなかったが、入札説明書を受け取りにきた業者はあった。</li> <li>・岩手県及び茨城県が新しい学習指導要領に沿った英語教育に熱心に取り組んでいるため、岩手県及び茨城県の教育関係者の方をお願いをした。</li> <li>・特段、委員の先生方から指摘はなかったが、事業の実施のタイミングもみて、さらに多くの日程をとれるように努力していきたい。</li> </ul>

・当該配送業務は、(株)日教販が(一般社団)全国教科書供給協会が持つ、教科書配送網を利用しているとのことだが、(株)日教販と(一般社団)全国教科書供給協会の業務役割がよくわからないが、実際に教科書給与用紙袋を配送するのは、どの者が行っているのか。

④ デスクトップ型パーソナルコンピュータ7式の賃借【一般競争入札(最低価格落札方式)】(科学技術政策研究所)

・1者応札になっているが、その要因をどのように考えているのか。

⑤ 地域イノベーション創出に向けた国際連携促進事業の実施を通じた国際展開に関する調査【一般競争入札(総合評価落札方式)】(科学技術・学術政策局)

・なぜ地域イノベーションの国際連携、国際協力でイタリアなのか。

・審査委員にはどういう方が選ばれているのか。

⑥ 東北地方太平洋沖で発生する地震・津波の調査観測【随意契約(企画競争方式)】(研究開発局)

・(一般社団)全国教科書供給協会は、教科書の供給を効率的に行うため設立した全国組織となっており、教科書の配送網を(株)日教販が利用している。

・応札しなかった者に追跡調査したわけではないが、タイの水害等の影響により機器の調達が困難になったこと等が考えられる。

・イタリアは日本と同じく中小企業が多い地域であり、クラスター政策に関してもイタリアでは優れた政策を行っているため。

・地域イノベーションに造詣の深い大学の有識者等を中心に選んでおり、地域イノベーションを行っている経済産業省の職員も含まれている。

<ul style="list-style-type: none"> <li>・提出された研究実施機関の財務状況が機関により様式がばらばらであり、比較がしづらいため、様式を定めた方が良い。(意見)</li> <li>・評価委員が書いた評価は、契約に反映されないのか。</li> </ul> <p>⑦ 平成24年度全国学力・学習状況調査点字問題用紙の印刷一式【随意契約(不落随意契約)】(国立教育政策研究所)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・なぜ応札者がなかったと考えるか。</li> </ul> <p>⑧ 平成23年度日伊文化財保護協力事業請負業務【随意契約(企画競争方式)】(文化庁)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日程がせっぱ詰まっているように見えるが、なぜか。</li> </ul> <p>⑨ 「サロン・ド・リーブル2012における「日本年」事業」実施業務【随意契約(企画競争方式)】(文化庁)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・契約が押し詰まっているが、なぜか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・選定結果通知書に「提案書に対する意見」として記載し、業務計画に反映するように伝えている。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年度契約した業者が、別の入札に参加したいとのことで、当該業務を行う余裕がなく、結果として応札者がいなかった。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・イタリアの財政危機の影響により、当初計画から2か月程度後ろ倒しになり、スケジュールを組み直した結果、差し迫った中で事業を実施せざるを得なかった。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・具体的な事業内容について、フランス側との調整があり、その影響で公募が遅れてしまった。</li> </ul>
--	--

⑩ 「無形文化財『わざ』の理解促進事業に係る重要無形文化財保持者等の芸能記録のデジタル化」【随意契約（企画競争方式）】（文化庁）

- ・なぜ契約が年度末ぎりぎりになったのか。

**【総括】**

- ・個別に検討を要するものはあるが、全体として特に問題なく処理されている。

- ・金属盤に残されている音源をデジタル化するにあたり、音源取り出しのための特殊な針が必要なのだが、その針をもっているところを探すのに時間がかかってしまった。

（ 以 上 ）